



令和3年
10月号

「プラザイムス」は、患者様、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

ウエストフロア対抗！！ 風船バレーボール大会開催



今年はオリンピックイヤー！！スポーツの秋という事もあり、コロナ禍で自粛しながらも、秋の運動会をしよう！と行事委員がいろいろな案を出し合い、風船バレー大会を開催しました。9/18にデイケア、9/19に3階、4階、5階の各フロアで行い、金・銀・銅メダルは各フロアで作成しました。

円になり、フロアごとにどれだけラリーを続けられたかを競い合います。各フロアチャレンジは3回（職員の助けは3回まで）。普段はあまりレクリエーションに参加されない利用者様も積極的に参加されていました。



ラリーの回数が多かった順に表彰され、優勝したのは31回の4階フロア！！金メダルが授与されました。楽しかった、夢中になってやったなど、声が聞かれ、参加している利用者様と、職員の笑顔が印象的でした。



介護福祉士 舘 一郎

たこ焼きパーティー（3階フロア）



9月14日におやつ作りを行いました。今月はたこ焼き作りです。

たこ焼きの中身は明太子、チーズ、ホタテ、ツナを用意しました。焼き始めると、だんだんいい匂いがしてきてそれにつられて「何してるの?」「いつ焼けるの」と利用者様が集まって来ました。



完成すると、外はカリカリ中はフワフワのたこ焼きができ、いつもはキザミ食の方も食べることが出来「とても美味しかった有難う」と仰ってました。また沢山できたのでおかわりする利用者様もいらっしゃいました。

介護福祉士 浦野 玲子

施設内における感染症対策(換気)

現在、全国的に緊急事態宣言は終了しましたが、コロナ感染症が収束をしたわけではなく、少し前まで、デルタ株が猛威をふるい、国内では、新規感染者数、重症者数ともに過去最多を更新し続けていました。



新型コロナウイルス感染症を予防する為には「密集・密接・密閉」のいわゆる『3密』の回避が重要としています。また、主な感染経路としてウイルスが付着した手で目や鼻に触れることによってウイルスが体内に入り込むことで感染する接触感染と、会話中や咳、くしゃみをした際に飛び散った飛沫を吸い込むことによる飛沫感染があります。



一般的に、1回の会話や咳、くしゃみによってウイルスが1~2m飛び散り、30分程度空気中を漂うとされているため、飛沫感染を予防するためには室内の換気が必要です。

厚生労働省は毎時2回以上(30分に一回以上、数分間程度、窓を全開にする)、複数の窓がある場合は、二方向の壁の窓を開放、また、窓が一つしかない場合は、ドアを開けることを推奨しています。

当施設では、利用者様の体調、安全面を考慮したうえで、9時、13時、16時の計3回15分程度、職員がフロア内の窓の開閉を行っています。その他に扇風機を使用した空気の循環や、使用していない居室の窓の解放などの対策をしています。

これらの対策をとることにより、昨年からの新型コロナウイルス流行以来、当施設では、クラスターを発生させることなく安全に安心して利用者様にお過ごしいただくことができます。油断せず、今後とも感染症対策を継続していきたいと思っております。看護師 戸谷 仁美

10月行事予定

10月30日(土)



ハロウィンイベント!! 午後から施設

内の雰囲気が変わります!!

【編集後記】 10月10日は体育の日! そんな印象をお持ちの方が今でも多くありませんか? 10月10日は目の日と呼ばれる事もあるそうです。『10』を横に倒してみると…なんだが、眉毛と目に見えるような…。日頃からスマホやパソコンで酷使している目をいたわってあげるのもいいかもしれないですね。 ウェストケアセンター広報委員会一同

発行元 介護老人保健施設ウエストケアセンター

発行年月日 令和三年十月五日

〒192-0151 東京都八王子市上川町 2135

TEL:042(654)5511

Fax:042(654)7716

<http://www.ims.gr.jp/west-hp/>



中秋の名月！お月見！

9/21 中秋の名月にちなみ、4階フロアでは、1部でお供えの団子作り、2部では夕方のラジオ体操後に紙芝居の「かぐや姫」を上演しました。お団子作りでは、利用者様有志で飾る台にのせるお団子作りを行いました。



「かぐや姫」の紙芝居では、「昔はおじさんが自転車に乗って来て、よくやっつてよ。お菓子をうるんだよね」と。「子供の頃を思い出したよ」「楽しかった」など好評でした。

残念ながら、夕食後のお月見は出来ませんでした（丘陵地のため見えず）少し遅い時間に夜勤者が数人窓の外のお月様を見せてくれたそうです（月の写真は自宅より撮影）

介護福祉士 館 一郎

気を付けて！！ オレオレ詐欺にご注意を！！

デイケアご利用中のN様のところに8月、あやしい電話がかかってきました。N様が被害に遭われることはありませんでしたが、デイケアの他の皆様にも気を付けてほしい！！という思いから、お話をさせていただきました。その時のお話を掲載させていただきます。電話で金銭の要求なんて、絶対におかしいですよ！！



「リンリン…」と電話がなり、『もしもし…』と言って電話に出ました。『ばあちゃん！』と言われましたが、名前は名乗らず黙っていました。なぜなら、その声は二人いる孫とは違う声だったので。しばらく会っていないので、成長して声も変わったのかとも思いました。



『ぼく、友達からお菓子をもらったから、ばあちゃんに送ったんだけど、住所を間違えたみたいで、郵便局の本局があちこち調べている。ばあちゃんに山田さんという人から電話がくると思うから』との事だった。その電話のすぐ後に、電話がかかってきました。相手は「山本」と名乗りました。『お孫さんから電話がきたら、153-666 この数字を伝えて下さい。』との事だった。

その電話の後、再度孫を名乗る人から電話があり、『あちこちでやりとりした為、手数料がたくさんかかっている。ばあちゃんがお金を出して欲しい。』金銭の要求が始まりました。

『ばあちゃんは、年金生活だからできないよ。』と断りましたが、4回程連絡は続きました。『このことを父さんや母さんに話したの？すぐ相談しなさい！！』と伝え、その後、電話は止まりました。

4・5日後、娘に話をすると、これは 『オレオレ詐欺ですよ！』と言われ驚きました。

川口地区健康講座開催

令和3年9月17日に川口事務所に「川口地区健康講座」を開催しました。
当日は緊急事態宣言中ということもあり、これまで以上に感染対策をしながらの実施となりました。

感染症対策として定員は例年の半分である25名とし、入場時には検温、健康状態の確認、ソーシャルディスタンスの確保、来場者様やスタッフのマスク着用、手指消毒の徹底等を施しながら実施しました。

緊急事態宣言中にも関わらず、21名の方に来場していただきました。
そして、なんと来場していただいた方々のおよそ半分が初めて参加される方でした。



予約の時点では全席埋まってしまい一時キャンセル待ちとなることもあり、我々スタッフとしても講演会などの活動が広まっているようで嬉しいかぎりです。

体組成計による体内年齢や筋肉量、基礎代謝などの測定後に当施設に施設長である甘楽医師より「フレイル・サルコペニア」についての講演を行いました。皆様真剣に講義を聞き、熱心にメモを取るなどとても充実した講演会であつたと思います。

あつたと思います。

また、「楽しかった」や「明日からさっそくやってみようと思う」などの前向きな感想も多く聞かれました。



初めての方でもわかりやすい講演だと思えますのでお気軽にご参加・ご質問いただくと幸いです。
次回も皆様のご参加を心よりお待ちしております。



理学療法士 山中 遼太